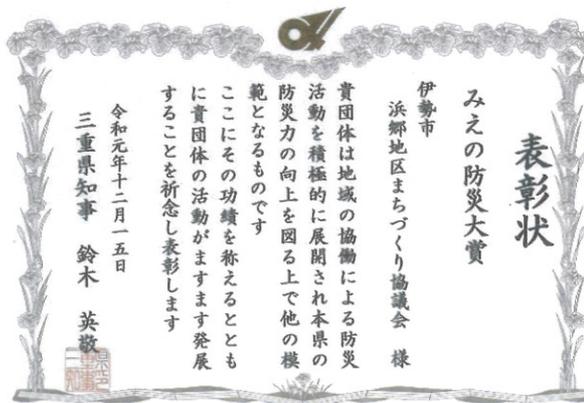


みえの防災大賞受賞！

本年度「みえの防災大賞」で、書類審査・プレゼンテーションの結果、浜郷地区まちづくり協議会の防災活動が認められ、「**防災大賞**」を受賞しました。

12月15日(日)、御浜町中央公民館にて『みえ地震対策の日 シンポジウム』が開催され、その席で鈴木英敬三重県知事より村田会長に表彰状が授与されました。

【みんなで つくろう 安心安全のまち】をスローガンに、「**自分たちで助け合い災害から身を守る**」自助・共助の精神で、地域全体で「**防災に強いまちづくり**」に取り組んでいきましょう！！



選考理由

浜郷地区まちづくり協議会」は、伊勢市の新市計画「ふるさと未来づくり事業」に基づき、「私たちの地域だからこそ 私たちでやりたいことがある」をテーマに、小学校区を基本単位として平成25年から活動している組織です。伊勢市の東部に位置し、伊勢市の生活排水のほとんどが流れる勢田川の下流両岸に位置することから、**南海トラフ地震による津波被害が予想される**ため、南海トラフ地震に対する防災・減災対策を最重点課題として活動を展開しています。

平成25年度から平成27年度は「第1次防災3ヶ年計画」として、自治会別にタウンウォッチングの実施や、津波避難訓練を通じた**避難所運営マニュアルを作成**するとともに、平成28年度から平成30年度の「第2次防災3ヶ年計画」では、災害図上訓練の実施や1次避難場所の設定と避難経路の確定、それらを家庭に掲示するための「**防災マイマップ**」を作成し、全戸に配布しました。**防災マニュアル**についても、防災資機材の拡充や要配慮者対応方針の確認を行ったうえで作成及び発行をしています。また、平成28年度にコミュニティ（宝くじ）助成事業の補助により購入したテント等資機材の設置訓練は、以後毎年継続して実施しています。

さらに、今年度から令和3年度にかけて「第3次防災3ヶ年計画」として、**浜郷地区防災総合訓練実施**による防災対応力の向上や**小学生 HUG の実施**による小学生の防災力向上、5つの自治会の自主防災隊の一体化を図る取組や、行政との連携による「要援護者個別計画」の策定を予定しています。

それぞれ課題を抱えている5つの自治会をまとめて取組を進めていることや、「防災3ヶ年計画」に基づいて毎年発展した取組を行っており、地域全体の防災意識の向上に大きく貢献しています。また、平成28年度「みえの防災奨励賞」受賞後からも地域防災体制の確立にむけて内容が充実してきていることから、今後も地域において防災活動の進展が大いに期待されます。

(11月21日主催者発表)